

【概要】

免疫疾患、感染症、悪性腫瘍の疾患概念には関連する部分が多く、これらの領域を統合的に学修することは、より深い知識と論理的思考力の獲得につながる。薬物療法学特論 では、これまでに学んだ免疫疾患、感染症、悪性腫瘍などの病態・薬物療法を統合的に学修し、これらの領域における論理的思考力を高め、それに基づく応用力を身に着ける。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による